

両方使って、管理者的に面倒だったこと、一般ユーザーからのレームなどのまとめ。		法人向けを契約して比較	
		Google Apps	Office365
価格	費用	従業員規模問わず 基本機能を利用 1人 500円/月 フル機能を利用 1人 1200円/月 (基本機能に加え、メールアーカイブ、容量無制限などのフル機能)	従業員 300名以下の場合 1人 540円/月 従業員 301名以上の場合 1人 870円/月
	契約名	基本機能の場合 Google Apps for work フル機能の場合 Google Apps for work Unlimited	従業員 300名以下の場合 Office365 Business Essentials 従業員 301名以上の場合 Office365 Enterprise E1
共同閲覧	同時閲覧は？	YES	YES
共同編集	同時編集は？	YES	NO
	タイミングは？	リアルタイム	排他制御。他の人は編集不可。
	コメント	複数人の営業や店舗に、一斉に売上や在庫を報告・共有に便利	エリアマネージャーや営業部長が、情報を更新し、複数人の部下や店舗に閲覧させることに向く
	注意事項	同時編集は50人まで。それ以上はファイルを分けて、関数や数式、マクロ相当の機能(GAS)を用いて50人以上が閲覧できるよう工夫が必要。	
	向く組織の形態	チームワーク重視の組織	部下は考えずに、マネージャーの命令を忠実に実行する組織
外部システム連携		下記のデータベースを使っているシステムに対応 Google Cloud SQL / MySQL / Microsoft SQL Server / Oracle databases	SQL Serverを使っているシステムに対応
Office機能	Web版の見た目	見た目は、Office2003やLibreOffice	見た目は、Office2007やOffice2010
	Web版の機能	Office2003相当の機能に、一部Office2013以降の機能が含まれる	機能制限がされており、見た目はクライアント版にそっくり。しかし、機能は大きく制限される。クライアント版と同じと考えると痛い目を見る。
	クライアント版 Microsoft Officeの利用	パッケージ版 Microsoft Officeを別途購入 Word / Excel / PowerPoint / Outlookがセットで、PC1台 37,000円～	Microsoft Office 付き契約に変更する必要がある。 従業員 300名以下の場合 1人 1,360円/月 (MS Office付契約) Office 365 Business Premium 従業員 301名以上の場合 1人 2,180円～/月 (MS Office付契約) Office365 Enterprise E3
	クライアント版 Microsoft Officeのサポート期間	10年 メインストリーム+延長サポート Office365を使わない環境なので、サポート期間が10年になる。	5年 メインストリームサポートのみ パッケージ版であってもOffice365を使っている環境ではサポート期間が5年になる。
	スマートフォン版	無料	Office365のMicrosoft Office付き契約に変更する必要がある。
	クライアント版Microsoft Officeは高いと思う人は？	自治体や企業で実績のあるMS Office互換アプリを使用する。 無料 → 「Libre Office 5.2 以降」 有料 → 「Kingsoft Office(買切り PC 1台 6500円程度)」	一般コンシューマ向けPCで、Microsoft Office 付きを購入する。
メール	見た目	Outlookなど一般的なメールクライアントに似ている	Web版Outlook
	検索	最高!!	ただのキーワード検索なのに、Google Appsで見つかるのに、Office365だと見つからない経験多数。
	1人で複数メールアドレスで送受信したい	YES - Web版Gmailクライアントで実現できる。	Web版Outlookでは出来なかった。 クライアント版Outlookを使用することは、端末にデータを残すことがNGな会社には現実的ではない。
予定管理	見た目	IBM DominoやOutlookっぽい	Web版Outlook
	見た目をサイボウズ風にするには？	アドオンが必要 (大体1人 100円/月～)	アドオンが必要 (大体1人 100円/月～)
	施設管理	YES	YES
	管理者によるカレンダー共有設定	管理者が1クリックで、複数ユーザーのカレンダーを共有できるよう設定できる。	管理者が、新規ユーザー追加毎にプログラムを書いてPowerShellでプログラムを実行しなければいけない。
セキュリティ	データセンター	取得済みのセキュリティ関係の第3者機関の認証は、GoogleとMicrosoftはほとんど変わりなし。	取得済みのセキュリティ関係の第3者機関の認証は、GoogleとMicrosoftはほとんど変わりなし。
	冗長性	世界中のデータセンターに分散できるので、最悪国内の主要都市が壊滅的被害を受けても、安全と思われる。	日本のユーザーは、埼玉と大阪の2拠点だけなので、東南海～関東まで大規模災害が連続した時に冗長性が担保できるか保障がない。

		Google Apps + パッケージ版 Microsoft Office	Google Apps + Libre Office	Officeライセンス付き Office365
ライセンス	クラウド	Google Apps for Work	Google Apps for Work	Office 365 Business Premium
	クライアント版Office	Microsoft Office Home & Business 2016 (買切りのパッケージ版)	Libre Office	クラウドに含まれる。 (Microsoft Office Professional 相当)
クラウド機能	メール	YES	YES	YES
	予定管理	YES	YES	YES
	TV会議	YES	YES	YES
	ファイル共有や掲示板などの 情報共有機能	YES	YES	YES
Office機能	Word 相当	YES	YES	YES
	Excel 相当	YES	YES	YES
	PowerPoint 相当	YES	YES	YES
	Access 相当	NO	YES	YES
1人あたりの費用	クラウド	1人 500円/月	1人 500円/月	1人 1360円/月
	クライアント版Office	1台 買切り 37,000円	無料	クラウドの費用に含まれる
100人あたりの費用	1人1台PC利用で、5年間の 費用	¥6,700,000	¥3,000,000	¥8,160,000
	コメント	Accessが不要かつ1人PC1台までなら、 Office365よりもGoogle Appsにしたほうが低コスト	徹底的なコスト削減に向く	1人でPCを4台5台かつそれぞれMicrosoft Officeを使う会社に向く